

效果なく労働者農民一般勤労大衆の生活は飢餓と窮乏の状態をつづけてゐる。

斯くの如き經濟恐慌の深化は一必然的に政治危機を強め政治不安の聲は今や世界の全面を覆つてゐる經濟不安が一政治不安を生み政治不安が更に經濟不安を強めることは言ふまでもない。一九三三年に於ける政治不安を擧げるならば、キューバにはアメリカ資本主義反対の革命運動が起り日支停戦が決つせられはしたが兩國間に於ける暗雲は去らずイングリッシュに於ける反英國民運動は下火になつた觀はあるがこれも期限付休戦である尙ほ歐州にはアイルランドにドイツを中心とする國境に不安な情勢が續けられてゐる。

殊に三月『日本の國際聯盟の脱退』續いてドイツの脱退は世界の不安を一層強むるに至り其の結果はドイツを中心に英佛オ

ランダ、ボーランド、スイス、オーストリアの對立が尖鋭化し、東洋にありては一支那中圓の侵略戰争を擴大せんと欲する日本帝國主義をめぐつて米佛莫等の對立抗争を用に激化せしめてゐる、かくて各國資本主義國は一九三六年を目標に世界第二次戰爭の火薬を切らんとして戰爭準備のために狂奔し労働者農民の利益を犠牲にし一般勤労大衆の生活を窒息せしめんとするに至つた、而も戰爭の進行にかつて自己の地位を安全に保つせんとする資本家地主は却つて労働者農民の組織反抗闘争を振り込まれせ抑へつけるために温情主義、自由主義の假面を被つてゐたが今や勇敢に假面を脱ぎ捨てて一切の勢力を動員して反動政治を強化し國正義から労働者農民に攻撃の銃剣をつきつけてきたのである。